

# こんなアメリカいいなり でいいのか

## TPP (環太平洋連携協定) が重大局面!!

18日からカンボジアで開かれる東アジア首脳会議(サミット)には野田首相と再選を決めたオバマ米大統領が出席。日米首脳会談も予想され、野田首相がTPPに正式参加を表明する意向だと新聞各紙が報道しました。日本経団連も最後のチャンスだと圧力を強めています。



[昨年、大津で行われた昼デモ]

## TPPは農業に壊滅的打撃を与え、 国の形を変えてしまう **亡国の貿易協定**

「例外なき関税撤廃」と「非関税障壁の撤廃」が原則 ☹☹☹

**TPPは、** 農産物を含めてすべての物品(モノ)の関税撤廃を原則にした自由貿易協定です。またTPP交渉は、モノの貿易以外でも、金融や保険、公共事業への参入、医療の規制緩和、労働者の移動の自由化など、多くの分野を対象にしています。そこでは、国民生活や社会を守る国内のさまざまな制度・仕組みを、国をこえた自由な取引・企業活動に対する規制＝「非関税障壁」としてとらえ、その緩和・撤廃をせまっています。さらに、参加国の主権を制限する条項 (ISD 条項) も入っています。

**TPPに参加すれば、** 日本農業は致命的打撃を受け、約350万人が職を奪われ、地域経済が破壊されます。農山村が維持できず、国土や環境が破壊されてしまいます。食や健康、暮らしの安全を守る日本独自の基準と制度がなくなり、広範な分野に重大な影響をもたらします。

**農業・農家だけの問題ではなく、** 国の形を変えてしまうまさに亡国の協定、それがTPPです。参加を迫っているのは一部の大企業とアメリカであり、こんなアメリカ言いなり政治でいいのかということが問われています。

亡国の  
TPP  
交渉参加断念せよ